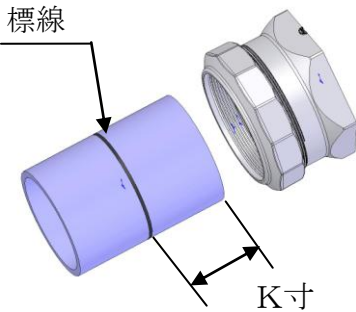


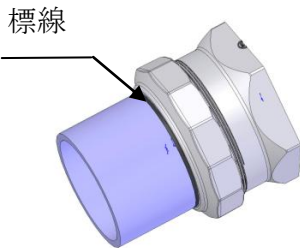
# ネオ SK ジョイント(中口径)用施工手順



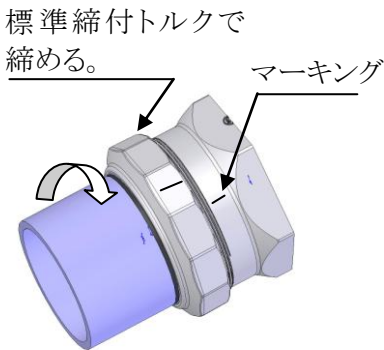
- ① パイプに標線を入れる。  
〔管切断のカエリは取り除く〕  
滑剤塗布不要

呼び径	K(mm)
65	50~60~70
75	55~65~75
100	60~75~90

(ネオ SK ソケット用)



- ② 分解せず、そのままパイプを標線まで入れる。



- ③ 本体とキャップを十分な手締め(素手で両手締め)後、マジック等でマーキングし、標準締付トルクで締める。

呼び径	標準締付トルク(N・m) (参考:十分な両手締め後回転数)	
	塩ビ管	鋼管
65	40(1/2~1)	45(1/2~1)
75	45(1/2~1)	50(1/2~1)
100	45(1/2~1)	80(3/4~1)

※40N・mとは、中心から50cm離れた位置に8kgの力を加えた状態。

注意) 許容水圧は1MPaですが、離脱防止性能はありません。

露出配管、スラスト荷重のかかる箇所では、必ずSKX中口径をご利用下さい。